

キッコーマン社、タンザニアで栄養改善ビジネスを目指す！

～TICAD30 周年、ABE イニシアティブ 10 周年に、
民間連携事業【アフリカ課題提示型】案件を契約締結！～

国際協力機構(JICA)は、本年 5 月 10 日、「中小企業・SDGs ビジネス事業 普及・実証・ビジネス化事業(SDGs ビジネス支援型)」においてキッコーマン株式会社(千葉県野田市、代表取締役社長 COO 中野 祥三郎氏)が提案する「タンザニア国 パフ大豆を使った高たんぱく食品普及・実証・ビジネス化事業」について契約を締結しました。

東アフリカに位置するタンザニアでは、貧困層の食事は穀類・炭水化物に偏っており、たんぱく質が欠乏しています。キッコーマン株式会社は、提案製品である「パフ大豆」(パフ加工を施した大豆。パフ加工を施すことで、原料の大豆を香ばしく消化の良い食品原料にできるほか、調理時間を短縮できる)を現地の大豆を使って製造し、その加工品(菓子類など)をタンザニアの小売店で販売するとともに、現地の学校給食への利用、およびパフ大豆粉末を業務用食品原料としても提供するビジネスモデルで、現地での栄養改善を目指します。本調査では、同社が、現地でのビジネス化を前に、タンザニアの親子、食品産業、学校給食、保健センター関係者を対象とした食育ワークショップ等を通じ、栄養教育と大豆加工品の現地適合性を調査します。

TICAD30 周年、ABE イニシアティブ 10 周年である 2023 年にスタートする本事業が、将来タンザニアの課題解決につながることを期待されます！



(日本国内における業務用パフ大豆粉末)

【関連リンク】

「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」制度概要：

https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html

TICAD30 周年記事：https://www.jica.go.jp/TICAD/ja/approach/special_report/20220926_01.html

ABE イニシアティブ 10 周年記事：

https://www.jica.go.jp/information/seminar/2022/20230323_01.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京

(市民参加協力第一課) 楠根 TEL:03-3485-7680

JICA東京ウェブサイト

<https://www.jica.go.jp/tokyo/>